

船舶事故等調査報告書

平成21年10月29日
運輸安全委員会（海事専門部会）議決

事故等番号	2009長第35号	
事故等種類	乗揚	
発生日時	平成21年1月18日 06時00分ごろ	
発生場所	長崎県平戸市生月町長瀬鼻北西岸 生月長瀬鼻灯台から真方位305° 200m付近 (概位 北緯33° 21.73′ 東経129° 23.90′)	
事故等調査の経過	平成21年3月11日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者から意見聴取を行った。	
事実情報	<p>船種船名、総トン数 漁船 ^{りょうこ}涼子、12トン</p> <p>船舶番号、船舶所有者等 NS2-23295（漁船登録番号）、個人所有</p> <p>乗組員等に関する情報 船長、一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士</p> <p>死傷者等 なし</p> <p>損傷 船首部船底外板や左舷側船底外板に破口が生じ、プロペラ軸、プロペラ翼、キール、ブラケット、シューピースが曲損し、ソナーが損壊した。</p>	
事故等の経過	<p>本船は、船長が1人で乗り組み、平戸市生月島北西方の漁場で針路を約135°に定め、約12.0ノットの対地速力として、ソナーで魚群を探索しながら自動操舵によって航行中、平成21年1月18日06時00分ごろ、長瀬鼻北西岸に乗り揚げた。</p> <p>本船は、約30分後、波浪や風浪により自然離礁したあと、僚船2隻により両舷から横抱きしてもらい、同日11時00分ごろ長崎県佐世保市小佐々町神崎漁港の造船所に着岸した。</p>	
気象・海象	<p>気象：天気 曇り、風向 南、風力 4、日出時刻 07時22分</p> <p>海象：潮汐 下げ潮末期、波浪 南から波高約1.5m</p>	
分析	乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析	<p>あり</p> <p>なし</p> <p>なし</p> <p>本船は、夜間、生月島北西方の漁場で魚群を探索しながら航行中、船長がソナーを注視して適切な見張りを行っていなかったため、生月島長瀬鼻北西岸に向け、航行して乗り揚げたものと考えられる。</p>
原因	<p>本事故は、夜間、本船が生月島北西方の漁場で魚群を探索しながら航行中、船長がソナーを注視して適切な見張りを行っていなかったため、生月島長瀬鼻北西岸に向け、航行して乗り揚げたことにより発生したものと考えられる。</p>	